

入札公告

次のとおり入札後資格確認型一般競争入札に付します。

令和 7年 7月 7日

台湾・台中夜市2025実行委員会

委員長 佐治 独歩

1 入札に付する事項

(1) 調達役務

「台湾・台中夜市2025」に係る会場設営・イベント運営等業務委託

(2) 調達役務の内容等

別添仕様書による。

(3) 契約期間

契約締結の日から令和 7年12月26日まで

(4) 履行場所

名古屋市中区栄三丁目65 久屋大通公園 エディオン久屋広場

(5) 入札方法

持参入札とする。

入札は、総額で行うものとし、落札決定に当たっては入札書に記載された金額に当該金額の 100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数がある場合は、その端数を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の 110分の 100に相当する金額を記載した入札書を提出すること。

2 競争入札参加資格

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第 167条の 4第 1項の規定に該当しない者であること。

(2) 地方自治法施行令第 167条の 4第 2項各号に該当する事実があった後3年を経過しない者（当該事実と同一の事由により名古屋市指名停止要

綱（15財用第 5号）に基づく指名停止（以下「指名停止」という。）を受けている者を除く。）又はその者を代理人、支配人その他の使用人若しくは入札代理人として使用する者でないこと。

- (3) 令和 7年度及び令和 8年度名古屋市競争入札参加資格審査において、本公告に係る入札の開札日までに申請区分「業務委託」、申請業種「催事等の企画・運営」の競争入札参加資格を有すると認定された者であること。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第 154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（同法に基づく更生手続開始の決定後、(3) に掲げる本市競争入札参加資格の認定を受けている者を除く。）でないこと。
- (5) 民事再生法（平成11年法律第 225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（同法に基づく再生手続開始の決定後、(3) に掲げる本市競争入札参加資格の認定を受けている者を除く。）でないこと。
- (6) 中小企業等協同組合法（昭和24年法律第 181号）、中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第 185号）、商店街振興組合法（昭和37年法律第 141号）又は有限責任事業組合契約に関する法律（平成17年法律第40号）によって設立された事業協同組合等においては、当該組合の組合員が本公告に係る入札に参加しようとししない者であること。ただし、物品の納入、製造の請負又は役務の提供に係る官公需適格組合の証明を受けている組合にあっては、特別な理由があり適当と認める場合に限り、上記にかかわらず本公告に係る入札に参加することができる。
- (7) 本公告の日から落札決定までの間に指名停止の期間がない者であること。
- (8) 本公告の日から落札決定までの間に名古屋市が行う契約等からの暴力団関係事業者の排除に関する合意書（平成20年 1月28日付け名古屋市長等・愛知県警察本部長締結）及び名古屋市が行う調達契約等からの暴力団関係事業者の排除に関する取扱要綱（19財契第 103号）に基づく排除措置の期間がない者であること。
- (9) 名古屋市内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること。
- (10) 平成22年以降に、元請けとして、イベントの運営業務及び設営業務

(同一業務でなくてもよい。) を履行した実績を有するものであること。

3 入札手続等

(1) 契約条項を示す場所及び担当部局

〒460-8508

名古屋市中区三の丸三丁目 1番 1号

台湾・台中夜市2025実行委員会事務局

(名古屋市役所本庁舎 4階

名古屋市観光文化交流局観光交流部観光推進課内)

電話 052-972-2219

ファクシミリ 052-972-4200

電子メールアドレス a2425-01@kankobunkakoryu.city.nagoya.lg.jp

(2) 入札及び開札の日時並びに場所

日時 令和 7年 7月25日 午前10時00分

場所 〒460-8508

名古屋市中区三の丸三丁目 1番 1号

名古屋市役所本庁舎 6階 小会議室

(3) 入札の回数

3回までとする。

4 入札に当たっての注意事項

(1) 入札は、所定の入札書(様式 1)を使用し、持参入札とする。

(2) 代理人が入札する場合は、委任状(様式 3)が必要。ただし、名義人及び使用印鑑が名古屋市に登録されたものと一致する入札書を持参した者は名義人本人とみなすため、この場合、委任状の提出は不要とする。
なお、代理人については、その資格が真実性を欠くとき、その他不適正と判断するときは、この者による入札を認めないことがある。

(3) 入札書には、ボールペン又は万年筆を使用して明確かつ明瞭に記入し、鮮明に押印すること。鉛筆、シャープペンシルの使用は認めない。

(4) 脱字又は誤字を加除修正した場合には、その箇所又は付近に押印する

こと。なお、金額の訂正はできないので注意すること。

(5) 入札金額はアラビア数字（算用数字）を使用し、数字の直前に「¥」または「金」を記入し、円未満の端数は記入しないこと。

(6) 入札者は、その投入した入札書の書き換え、引き換え又は撤回することとはできない。

5 本公告に対する質問

(1) 質問方法

質問は、電子メール又はファクシミリ（以下「電子メール等」という。）により送信すること。（様式は自由だが、件名に本入札の件名「台湾・台中夜市2025」に係る会場設営・イベント運営等業務委託」を記載すること。）

(2) 受付場所

3(1)に同じ

(3) 質問期限

令和 7年 7月15日午後 5時00分

(4) 質問に対する回答

名古屋市役所ホームページ内の「台湾・台中夜市2025」に係る会場設営・イベント運営等業務委託に関する一般競争入札の実施についてのページへ令和 7年 7月18日までに回答を掲載する。併せて仕様の補足等が示されることもあるので、入札書の提出前に必ず確認すること。

質問者には上記のほか個別に電子メール等にて回答する。

ホームページのアドレス

<https://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000187815.html>

6 開札

(1) 開札は、入札会場において入札の終了後ただちに、入札者の面前で行う。入札者が開札に立ち会わないときは、この入札事務に関係のない職員が立ち会うこととする。

(2) 開札の結果、入札者のうち予定価格以下で最低価格の入札をした者から

順に落札候補者及び次順位者とし、ただちにその旨を落札候補者及び次順位者に通知する。

- (3) 最低価格の入札者が複数あるときは、ただちにくじ引きにより落札候補者又は次順位者を決定する。ただし、入札者がくじを引かないときは、この入札事務を担当しない職員がくじを引かない入札者に代わりくじを引くこととする。

くじにより落札候補者を決定したときは、落札候補者の入札書にその旨を記入し、くじを引いた入札者全員がその旨を確認できるようにする。

- (4) 落札候補者に競争入札参加資格がないと認められた場合又は落札候補者の入札が無効とされた場合は、次順位者を落札候補者とする。

7 入札の無効

- (1) 次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

ア 競争入札参加資格を有しない者のした入札

イ 記名押印のない入札又は記入事項を判読できない入札

ウ 入札事項を記入せず、又は一定の金額をもって価格を表示しない入札

エ 自己がしたと他人の代理人としてしたとにかかわらず、同一の名をもってした 2通以上の入札

オ 委任状を提出していない代理人のした入札

カ 金額を改ざんし、又は訂正した入札

キ 入札談合に関する情報があった場合に、誓約書の提出を求めたにもかかわらず誓約書の提出をしない者のした入札

ク 入札公告に定める入札方法によらない入札

ケ 入札公告に定める期限までに完了しなかった入札

コ 競争入札参加資格確認申請書及び競争入札参加資格の確認に必要な資料（以下「申請書等」という。）に虚偽の記載をした者のした入札

サ 申請書等の提出を求められたにもかかわらず申請書等を提出しない者、又は資格確認のための指示を受けたにもかかわらずその指示に応じない者のした入札

シ その他入札の条件に違反した入札

- (2) 台湾・台中夜市2025実行委員会委員長は、落札決定前に、入札金額の錯誤その他やむを得ないと認められる理由により契約の履行ができない旨の申し出をした者のした入札を、無効とすることができる。

8 落札候補者となった者が提出すべき書類

- (1) 落札候補者には、当日入札会場において、口頭等の方法により申請書等の提出を求める。

(2) 申請書等の提出方法

電子メール等により3(1)に示すあて先へ提出すること。

(3) 提出書類

ア 競争入札参加資格確認申請書(様式 4)

イ 履行実績確認書(様式 5)

ウ 本店、支店、営業所等所在地確認書(様式 6)

※名古屋市の競争入札参加資格登録において、本店、支店又は営業所の所在地が名古屋市内で登録されている場合は様式 6の提出は不要とする。

(4) 提出部数

各 1部

(5) 申請書等の提出期限

落札候補者決定通知日の翌日から起算して 2日(名古屋市の休日を定める条例(平成 3年名古屋市条例第36号)第 2条第 1項に規定する本市の休日(以下「休日」という。)を除く。)後の午後 5時00分まで

- (6) 資格確認の結果、当該落札候補者に資格がないと認められたときは、次順位の者を新たに落札候補者とし、(1)と同様の手続きにより、資格の確認を行い、以後、資格があると認める者が確認されるまで行う。

(7) 注意事項

ア 申請書等の作成及び提出に係る費用は、落札候補者の負担とする。

イ 申請書等を競争入札参加資格の確認以外に落札候補者に無断で使用しない。

ウ 提出された申請書等は返却しない。

エ 提出期限後は提出された申請書等の差替え又は再提出は、認めない。

(契約事務担当者からの指示があった場合を除く。)

オ 申請書等の資格確認は原則として開札日現在で行うこととするが、落札決定までの間に競争入札参加資格を満たさなくなったときは、競争入札参加資格がないものとみなす。

9 落札者の決定

- (1) 落札者の決定は、8の競争入札参加資格の確認をした上で行う。
- (2) 入札結果は、落札者決定後、名古屋市役所ホームページ内の「台湾・台中夜市2025」に係る会場設営・イベント運営等業務委託に関する一般競争入札の入札結果についてのページで公表する。

ホームページのアドレス

<https://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000187824.html>

10 競争入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

- (1) 競争入札参加資格がないと認められた者には、その理由（以下「無資格理由」という。）を書面により通知する。
- (2) (1) の通知を受けた者は、当該通知の日の翌日から起算して2日以内（休日を除く。）に無資格理由について、書面（様式自由）により説明を求めることができる。

なお、当該書面は3(1)の場所に提出するものとする。また、当該書面の作成及び提出に係る費用は提出者の負担とする。

- (3) (2) の説明を求められたときは、台湾・台中夜市2025実行委員会委員長は、原則として、(1) の競争入札参加資格がないと認められた理由について説明を求めることができる最終日の翌日から起算して10日以内に、説明を求めた者に対し、書面で回答を行うものとする。

11 その他

- (1) 契約の手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
- (2) 入札保証金及び契約保証金の納付義務

入札保証金は免除する。

契約保証金は契約金額に 110分の10を乗じて得た額以上とする。ただし、契約保証金は、名古屋市契約規則（昭和39年名古屋市規則第17号）第31条の規定に該当する場合は、免除する。

(3) 契約書作成の要否

要

(4) 予定価格を総額で定めるか又は単価で定めるかの区分

総額で定める。

(5) 入札の延期又は中止

公正な入札の執行のため必要があると認めるときは入札を延期又は中止することがある。

(6) その他

本公告に係る調達においては、本公告において定めるほか、名古屋市競争入札参加者手引(17財監第67号)に準じて行うものとする。